



「二つの面談を通して」

校長 高柳 政行

7月21日（水）に「子ども達と担任との面談」を実施します。また、7月26日（月）から30日（金）まで「保護者の方と担任との面談」を予定しています。二つの面談が子ども達の自ら伸びようとする力につながることを期待しています。

この二つの面談では、まず、子ども達の良さを確認し、認めていく機会としていきたいと考えています。次に、課題点については、その解決方法について一緒に考え、話し合ったり、ヒントを伝えたりしていきたいと考えています。

そして、子ども達が自分自身を見つめ、振り返りながら、充実した夏休みを過ごしてほしいと思っています。ポイントは、自分事と主体性です。ですから、やってみたいことや夏休みにしかできないことなどに、自ら取り組んでほしいです。と同時に、面談を生かして計画的に復習にも取り組んでほしいです。また、面談では、各担任から、具体的な取組についての話やアドバイスなどがあります。特に、4、5、6年生は、国語や算数などの単元テストの結果も示され話があります。是非、参考にしてください。

保護者の皆様、まずは、子ども達が自分から取り組もうする意欲を大切にしてください。そのためには、例えば、「明日の予定や計画を聞かせて」「よく考えたね」などと夕食を食べながら会話するのもいいでしょう。低学年では、子どもの考えを引き出しながら、一緒に計画を立てるのもいいでしょう。子ども達が自分で決めたと感じさせることがポイントです。しかし、うまくいかないこともあるでしょう。けれど、そこは想定内、めげずにいきましょう。時には、見て見ぬふりをしたり、じっくりまったり、励ましたりするなど、多様な対応を考えてみてください。子ども達が自分を調整したり、粘り強く取り組めたりすることを大事にしつつ、支援や手助けをしていただけるといいと思います。その際、学校だより5・6月号も参考にしてみてください。

教科によっては2学期初めに、1学期の復習、再チャレンジテストを実施する予定です。そのテストを含め9月いっぱいまでの成績が前期の成績の対象となります。夏休み中の復習をする意欲にもつなげてほしいと思っています。なお、子ども達が、日記や作文などに挑戦する際は、学校だより7月号も参考にしてみてください。



引き続き、新型コロナウイルス感染症対策が求められる夏休みですが、それぞれのご家族にとって有意義な夏休みとなるよう願っています。今年の夏は東京オリンピック・パラリンピックの自宅観戦・応援も貴重な体験となることでしょう。そして、交通事故や水による事故等には十分気を付けていただき、8月30日の始業式の日元気な子ども達に会いたいと思います。いい夏休みをお過ごしください。